|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 解答例 | | | 解説 | |
| １ | 技能アイコン  技能アイコン  技能アイコン  技能アイコン  技能アイコン | ⑴　気泡が入らないようにするため  ⑵　接眼レンズ→対物レンズ  ⑶　400倍  ⑷　見える範囲：せまくなる，明るさ：暗くなる  ⑸　視野が広く観察する場所を見つけやすいから | １ | ⑴　プレパラートでは，が入らないように，カバーガラスをピンセットを使ってめからゆっくりのせる。  ⑵　の中にごみが入らないよう，接眼レンズ，対物レンズの順にとりつける。  ⑶　顕微鏡の倍率は，  （接眼レンズの倍率）×（対物レンズの倍率）  なので，10×40＝400（倍）である。  ⑷　高倍率にすると大きく見えるようになるので，見えるとしてはせまくなる。また，明るさも暗くなる。  ⑸　低倍率の方が視野が広いため，観察する部分を見つけやすい。 |
| ２ | 知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン  知識アイコン | ⑴　めしべ→おしべ→花弁→がく  ⑵　おしべののやくの中に入っている花粉がめしべの柱頭につくこと  ⑶　胚珠がむき出しになっている裸子植物とちがい，胚珠が子房に包まれている  別解：裸子植物には花弁がないが，被子植物には花弁がある  ⑷  ⑸　胚珠が子房の中にある被子植物とちがい，胚珠がむき出しになっている  別解：裸子植物には花弁がないが，被子植物には花弁がある | ２ | ⑵　受粉が起こると，は果実に成長し，子房の中にあるは種子になる。  ⑶⑸　胚珠がむき出しになっている植物を植物，胚珠が子房に包まれている植物を植物という。また，裸子植物と被子植物を合わせて種子植物という。  ⑷  ・（図の左側）  　りん片に胚珠がむき出しについている。  ・（図の右側）  　りん片の花粉のうに花粉ができる。  花粉は風に運ばれて，雌花のりん片にある胚珠と受粉して種子ができる。 |